

前半でできたことができなくなつて、そこはちょっと悔しい部分

市長（以下、市）新春あけましておめでとうございます。昨年は素晴らしい活躍で、一軍での登板も増えて、着実に成長していると思いますが、昨年振り返つてどうでしたか？

菅井選手（以下、菅）まずは、開幕ローテーションを目指していいたので、そこに入れたといふことは、本当に自分の中でもすごく大きかったです、そこが一番良かったかなと思ってます。

前半戦はそれなりに試合も投げられて、勝ち星も積み上げられましたんですけど、後半戦になつて、やつぱり出場試合数が減つてしまい、なかなか前半でできたことができなくなつてきた部分

市でも育成選手で入団してから着実に進んでるんじゃないですか？我々から見ると、本当にあの経験を活かしたかったんですけど、なかなか思うように行かることも多かつたなっていう1年でした。

菅（以下、菅）まずは、開幕ローテーションを目指していいたので、そこに入れたといふことは、本当に自分の中でもすごく大きかったです、そこが一番良かったかなと思ってます。

前半戦はそれなりに試合も投げられて、勝ち星も積み上げられましたんですけど、後半戦になつて、やつぱり出場試合数が減つてしまい、なかなか前半でできたことができなくなつてきた部分

市でも育成選手で入団してから着実に進んでるんじゃないですか？我々から見ると、本当にあの経験を活かしたかったんですけど、なかなか思うように行かることも多かつたなっていう1年でした。

菅（以下、菅）まずは、開幕ローテーションを目指していいたので、そこに入れたといふことは、本当に自分の中でもすごく大きかったです、そこが一番良かったかなと思ってます。

前半戦はそれなりに試合も投げられて、勝ち星も積み上げられましたんですけど、後半戦になつて、やつぱり出場試合数が減つてしまい、なかなか前半でできたことができなくなつてきた部分

市でも育成選手で入団してから着実に進んでるんじゃないですか？我々から見ると、本当にあの経験を活かしたかったんですけど、なかなか思うように行かることも多かつたなっていう1年でした。

菅（以下、菅）まずは、開幕ローテーションを目指していいたので、そこに入れたといふことは、本当に自分の中でもすごく大きかったです、そこが一番良かったかなと思ってます。

本市出身で、2022年にプロ野球・埼玉西武ライオンズに入団した菅井信也選手。2025年には1軍で5勝をあげるなど、プロ野球選手として着実に実績を重ね、2026年の飛躍が期待される菅井選手に、白岩市長がお話をうかがいました。

【菅井 信也 投手 背番号 71】

2003年生まれ。赤湯小・中学校卒業後、山本学園高校（現・惺山高校）に進学し、同校野球部監督の志藤達哉さん（赤湯）に師事。21年ドラフトにて育成3位で埼玉西武ライオンズから指名を受け、翌2022年に入団。2024年に一軍で初勝利をあげると、2025年は11戦に先発登板して5勝5敗の成績をマークしました。



りして。その息子さんが、ちょうど教育実習で中学校の野球部に来てくれて、たぶん、その時に志藤先生に「良いかも知れない」と伝えてもらつて、ゲンキーズ（南陽置賜ゲンキーズ。中学硬式野球クラブチーム）の中学硬式野球クラブチーム）の時に先生から声をかけてもらつたのかなと思います。

市 そういうつながりがあつたんだね。地域、ご近所のつながりつていうのかな。そうやつて、お説いを受けて、そこに行こうと思つた決め手は？

菅（以下、菅）もちろん、甲子園を目指すと思えば、みんな強豪高校の方に行くんんですけど、やっぱり自分は、もっと上の大学とか社会人野球、もしくはプロ野球選手っていうふうに、もっと上のレベルで挑戦したかったので。先生はピッチャーを育てるのがうまいとお聞きして。そこで悩んだんですけど、最終的に上を目標にすなら、山本学園かなつていうふうな気がしました。

市 あまり人がたどつたことがないルートに、恐れとか不安とかはなかつた？

菅（以下、菅）進路を考える際、山本学園の先輩がちょうどドラフトにかかつたんですけど、そういう例があつたり、他にも大学から社会人野球に行く先輩方もいたの

市 なつて。実際に見てはいなんですけど、ここで頑張つてみようつて思いました。

市 小・中・高つてプロ熱が現実味を帯びてきて、自分の真剣さもより高まつていつたと思うんだけど、その途中で、何か挫折の様なものはありましたか？

菅（以下、菅）無理かなつていうのは結構何もありました。実際、小・中学校の時も自分はそんなに大きしたことなくて、周りのエース

可能性はみんなにあると思うので、高い目標を目指していく

菅（以下、菅）ピッチャーの方が全然すごくて。高校1年生の時も大した選手じゃなかつたんですけど、一冬超えて、球速もアップして、成長を感じられる一年だったなと。実際、プロになりたいと思つてたけど、本当にれるとは思つてないかったです。全然大先生はピッチャーを育てるのがうまいとお聞きして。そこで悩んだんですけど、最終的に上を目標にすなら、山本学園かなつていうふうな気がしました。

市 今は野球一筋？

菅（以下、菅）そうですね。

市 休日の過ごし方は？

菅（以下、菅）基本、寝ることが多いですけど、同級生とご飯にいったりします。

市 趣味は？

菅（以下、菅）ないんですよね。趣味を作りたいんですけど、なかなかなかつた？

市 あまり人がたどつたことがないルートに、恐れとか不安とかはなかつた？

菅（以下、菅）進路を考える際、山本学園の先輩がちょうどドラフトにかかつたんですけど、そういう例があつたり、他にも大学から社会人野球に行く先輩方もいたの

市 なつて。実際に見てはいなんですけど、ここで頑張つてみようつて思いました。

市 小・中・高つてプロ熱が現実味を帯びてきて、自分の真剣さもより高まつていつたと思うんだけど、その途中で、何か挫折の様なものはありましたか？

菅（以下、菅）無理かなつていうのは結構



お年玉企画サインボールをプレゼント  
菅井選手の直筆サイン入りボールを抽選で2名の方にプレゼントします。ご希望の方は、はがきに住所・氏名・電話番号を記入の上、下記までお申込みください。（当選者の発表は発送を持つて代えさせていただきます。）

■申込先 〒999-2292

南陽市三間通436-1

総務課広報広聴係 宛て

■申込締切 2月2日（月）消印有効

◆総務課広報広聴係（☎40-0319）